

Phasemation
Made in Yokohama

MC Stepup Transformer **T-550**

上質で豊かな空間表現が新たなデザインを纏う。
最も微弱な信号にこそフォノバランス伝送を。



レコードに刻まれた音楽の実在感 アーティストの情念をも引き出す

2019年に発売し数々の賞を受賞したT-1000で培ったトランス取付構造、磁束制御技術等を踏襲。EA-350を始めとする新世代モデルと同じ10mm厚のアルミスラントパネルを採用。従来品では難しかった豊かな情報量による空間表現を実現しました。



※ご注意：入力は、XLRとRCAのどちらかしか使用できません。両方に接続するとノイズを発生する原因になります。

■ T-1000で培ったトランス取付構造、シャーシ構造を採用

フロントパネルは10mm厚アルミスラントパネル、1.2mm厚の銅メッキ鋼板シャーシベース、1.6mm厚の銅メッキ鋼板カバーで構成された強靱な筐体構造を採用し、組立にはステンレス製の非磁性体ネジを使用し剛性の確保と磁気歪の低減を実現しています。

トランス自体はハイダンピングラバー材で本体からフローティングされ、外部振動が伝播するのを防いでおります。

電氣的にも、トランス付近に磁気シールド材を配置することにより、外部誘導ハムと磁気歪の低減を実現しています。

■ フォノバランス伝送対応の入力部

カートリッジのコイルによる発電は、本来バランス動作をしています。これをアンバランス接続で伝送する事は、バランス型のメリットを大きく損なってしまうだけでなく、外来ノイズの影響が音質に大きく影響してしまいます。

図1は2芯シールド線によるバランス型フォノケーブルを使用して接続した配線の原理図です。カートリッジのコイル部とトランスのコイル部までがプッシュプル型の平衡型で伝送されシールドがそれを包み込む形になるため、外来ノイズの影響を、遮断できる状態になっています。また、トランス入力部の中点と出力部のマイナス側をつなぐことにより、カートリッジ側から見れば完全バランス接続(2番ピンホット)になります。

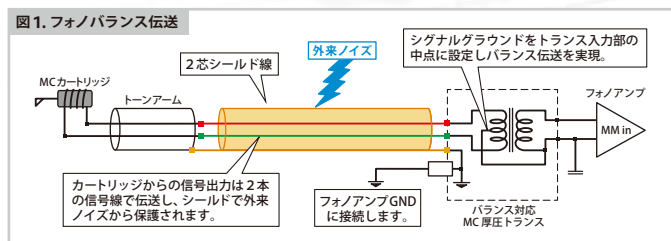
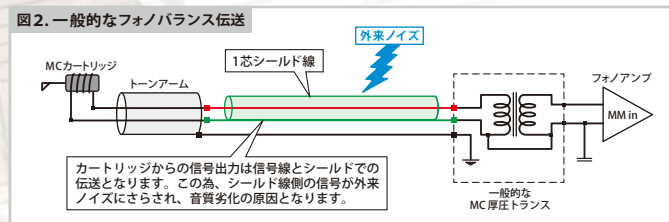


図2は、一般的なMC昇圧トランスとアンバランス型のフォノケーブルで接続した場合です。外部シールドと信号線というアンバランス接続のため、シールド側が外来ノイズに晒されますので、ノイズの影響を受けやすいだけでなく、信号線にもその影響が入り込んでしまいます。



■ 自社開発の特殊分割巻線構造によるMC昇圧トランス

巻線構造に独自の特殊分割巻き線構造を採用。0.2mm厚の78%パーマロイ材による大型E1コアに低損失極太銅線を巻き上げることにより、広帯域で優れた周波数特性と位相特性を実現しました。これにより高い低域リニアリティと高効率昇圧(低損失)という優れた特性を達成し可聴帯域内の位相歪を減少させ、全体域に渡り生命力のみなざる細かな空間表現とより明確な音像定位を実現しています。

■ 高音質部品の採用

入出力端子は削り出しの金メッキ端子を採用しました。

◆ 主な仕様

最適カートリッジ出力インピーダンス※1	1.5~40Ω
負荷インピーダンス	47kΩ
昇圧比(電圧利得)	26dB
周波数特性	10~50kHz(±2dB)
外形寸法	174(W)x90(H)x173(D)mm
本体質量	2.1kg
入出力端子	金メッキ端子

※1: 使用可能カートリッジ出力インピーダンスは1.5~40Ωとなります。

◆ お求めは信用ある当店で

⚠️ 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前に必ず「取り扱い説明書」をよくお読みください。水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所には、設置しないでください。火災・故障などの事故の原因となります。

- 製品の仕様、および外観は改良のため予告なく変更する場合があります。
- 補修用性能部品最低保有期間は製造打ち切りから8年です。

協同電子エンジニアリング株式会社
新羽事業所 フェーズメーション営業部
〒223-0058 神奈川県横浜市港北区新吉田東8-40-17
TEL: 045-710-0975 FAX: 045-710-0976
mail: info@phasemation.jp URL: https://phasemation.jp



フェーズメーションは、協同電子エンジニアリング株式会社のオーディオブランドです。